

「夏休み みんなで SDGs」に寄せられた感想

たくさんの家庭にご参加いただき、様々な取り組み内容ととても良い感想を記入していただきました。その中から、いくつかを紹介させていただきます。

【1年生保護者】

豊田市にはリサイクルステーションがあり、いつでもリサイクルできる場所があります。生活の中で当たり前になっているリサイクルステーションに行くことを、改めて、この「夏休み みんなで SDGs」の実践のタイミングで子どもに説明し、一緒に SDGs を考えるきっかけとなりました。

【1年生保護者】

子どもとできる SDGs について初めて考えるきっかけとなりました。身近にできることもたくさんありますし、こんなことも SDGs になるのだと気づいたこともあります。これからも前向きに SDGs に取り組んでいきたいです。

【2年生保護者】

子どもと一緒に博物館や科学館に行き、学習を深めました。いろんなことに興味を持ち、自分で考えることのできるような人になってほしいと思いました。

【3年生】

SDGs は難しいと思っていたけど、けっこう身近なところにあってびっくりしました。これからも続けていきたいです。

【4年生】

夏休みだけではなく、今後も無理なく取り組めることから取り組んでいくことが大切で、それが未来につながると思います。小学生でも取り組めることがたくさんあって驚きました。

【5年生】

この「夏休み みんなで SDGs」の取り組みを通して、一人の力で取り組むだけではなく、みんなで一緒に取り組むことが、よりよい取り組みになるし、楽しくできるのだということが分かりました。

【5年生】

一つ一つの取り組みで地球を変えることができるので、一つ一つの行動を大切にしていこうと思いました。これからも SDGs の 17 の目標のどれかを取り組んでいきたいです。

【6年生】

地球の問題を作ってしまうのは簡単ですが、解決するというのはとても難しいということが分かりました。SDGsとは、地球温暖化や自然の豊かさの問題だけではなく。ジェンダーや差別などの社会の問題もあるのだということを知ることができました。社会人になってからも、問題の解決に少しでもつなげることができたら良いなと思いました。

【6年生】

今まででは SDGs のことを考えないで生活をしていたけれど、人々が住む地球が良い環境になるために、SDGs を考えて行動していくことが大事。取り組み行動していくことで、これから的生活もきっとよくなると思う。いろんなことを知ることができてよい経験になりました。